

事業No.	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付対象経費(円)	その他(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施内容	成果及び評価	担当部署
1	プレミアム商品券発行事業	コロナ禍において、原油価格・物価高騰に直面する生活者や町内事業者を支援するため、町内事業者(宿泊・飲食・小売)に消費先を限定したプレミアム付商品券を発行することにより、生活者を支援するとともに、町内での消費機会の創出及び町内事業者の経済活性化を図った。	56,088,000	56,000,000	88,000	R4.6.22	R5.3.31	町内のみで使用できる商品券の販売を実施。1冊額面1.5万円分(内プレミアム分5千円)×10,000部 =50,000千円 商工会への事務委託料等7,000千円	前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費を回復させるため、プレミアム率を高めた商品券を発行した。券種を分け、幅広い事業所で利用され、町内での地域経済が活性化された。	商工振興課
2	こども園空気清浄機購入事業	こども園園舎のこどもが集まる環境で、消毒・殺菌など新型コロナウイルス感染症対策を行うための環境整備。	695,000	695,000	0	R4.7.20	R4.11.4	空気清浄機の購入 町内こども園 計8台	空気清浄機の購入を行い消毒・殺菌など新型コロナウイルス感染症対策を行うための環境整備が図られた。	こども未来課
3	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校内での感染拡大を防止し安定的な学校運営を図るため、感染拡大予防のための備品・消耗品を購入	3,140,079	1,570,000	1,570,079	R4.6.22	R5.3.30	小学校備品 飛沫防止用パーテーション 10セット、飛沫防止補助テーブル(ランチルーム用) 中学校備品 飛沫防止補助テーブル(ランチルーム用)、衣類除湿乾燥機、空気清浄機、サーキュレーター 事業費合計 3,140,079円	各備品等の購入により感染拡大を防止し安定的な学校運営が図られた。	健康増進課
4	パイふじのくに観光交流促進事業	大きく落ち込んだ経済活動の早期回復を図るため、山梨県の近隣市町と連携し、特産品、農産物及び観光・文化資源をアピールし、ふじのくにで新しい経済圏を創出した。	90,000	90,000	0	R4.11.30	R5.1.30	物産展等のイベント開催。 実施経費等 90,000円	物産展の実施により、近隣市町を含めた特産品等のPRを行い、地域経済活動の活性化が図られた。	商工振興課
5	合宿等誘致促進事業助成金	新型コロナウイルス感染症の影響により団体客の宿泊が大きく落ち込み中、厳しい経済状況の宿泊事業者を支援し、また準高地としての特性を生かしたスポーツツーリズムの発展を図るためスポーツ合宿で町内の宿泊施設へ宿泊してくれる団体へ宿泊費を助成することで誘致を促進した。	3,100,000	954,000	2,146,000	R4.10.19	R5.3.31	町内のスポーツ合宿利用者に対して助成金を交付。 助成額 954,000円	助成金を契機とし、町内宿泊所の利用者が増加したことで宿泊事業者の支援が図られ地域経済の活性化が図られた。	観光スポーツ交流課
6	富士箱根トレイルスタンプラリーアプリ管理・運営事業	コロナ収束後の誘客を図る目的で富士箱根トレイルを巡るスタンプラリーを実施した。	1,364,000	1,364,000	0	R4.4.4	R4.12.26	富士箱根トレイルを巡るスタンプラリーを実施 アプリ管理・運営 1,364,000円	スタンプラリーの実施により町内外からの利用者の誘客が図られた。	こども育成課
7	音声テキスト化システム導入事業	音声テキスト化システムの利用により会議録を作成することで、会議録作成に要する時間を削減し、職員がより多くの時間をコロナ対策を含む地域課題解決に割り当てられるよう体制を構築した。また、コロナ化で会議等の少人数化が求められる中、会議録を迅速に関係者に提供することが可能となった。	124,865	124,000	865	R4.10.1	R5.3.31	音声テキスト化システムの導入 導入費 124,865円	会議録を迅速に関係者に提供することが可能となったことから、職員がより多くの時間をコロナ対策を含む地域課題解決に割り当てられるような体制が構築できた。	企画政策課
8	小山町生涯学習施設手洗い場自動水栓化工事(文化施設)	生涯学習施設(文化施設)における手洗い場の改修・設置による蛇口接触回避により感染防止を図った。	3,729,000	3,729,000	0	R4.10.27	R5.3.7	文化会館(多目的トイレ、楽屋用トイレ、1Fトイレ、2Fトイレ、楽屋A、楽屋B)における自動水栓化を行った。 工事費3,729,000円	自動水栓化により施設利用者の完成防止とともに利便性が向上し、安全な施設利用が可能となった。	生涯学習課
9	小山町生涯学習施設手洗い場自動水栓化工事(体育施設)	生涯学習施設(体育施設)における手洗い場の改修・設置による蛇口接触回避により感染防止を図った。	8,414,000	8,414,000	0	R4.10.27	R5.3.7	文化会館(体育館、グラウンド、野球場、武道場、弓道場)における自動水栓化を行った。 工事費8,414,000円	自動水栓化により施設利用者の完成防止とともに利便性が向上し、安全な施設利用が可能となった。	生涯学習課
10	体育施設リモートロック設置業務	体育施設の鍵を電子化し、利用者が鍵を借用するための接触機会をなくすことで、新型コロナウイルス感染症防止を図った。	105,930	105,000	930	R4.11.18	R5.3.31	小山町立北郷中学校体育館へ電子鍵システムリモートロックの設置を行った。 設置経費 105,930円	鍵借用の接触機会の低減とともに、施設利用の利便性が向上し、町民の利用促進が図られた。	生涯学習課
11	電子決済対応レジシステム導入事業(本庁舎及び支所)	公共施設の窓口で電子決済に対応可能なレジスターを設置し、窓口におけるスムーズな電子決済対応を可能にすることで、電子決済のより一層の推進を図るとともに、現金授受による接触の機会の減少を図った。	1,607,000	1,607,000	0	R4.11.1	R5.2.28	小山町役場本庁舎、支所において電子決済対応レジシステムを導入 電子決済対応レジシステム構築業務委託料1,607千円	現金授受による接触の機会を減らすことで、感染症対策に寄与し、集計作業に要する時間を削減し、職員がより多くの時間をコロナ対策を含む地域課題解決に割り当てられるようになった。	住民課
12	小中学校情報教育推進事業	コロナ禍において、GIGAスクール構想の加速・強化により整備したICT機器の継続した利活用を図るためモバイルルーターを利用する。	3,505,088	3,501,000	4,088	R4.4.1	R5.3.24	モバイルルーターの利用を行った。 通信料 3,505,088円	モバイルルーターの運用が継続して可能となったことで自宅学習等の機会創出につながり、安全で安定した学習機会の提供が可能となった。	学校教育課
13	肥料価格高騰対策	コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面し、肥料等の価格高騰により経営負担が増加する農業者に対し、経費の増額分を支援した。	1,228,363	1,228,000	363	R4.10.1	R5.3.30	町内在住の富士伊豆農業協同組合正組合員等に対し支援を行った。 支援額 1,228,363円	肥料等の経費補助を行ったことで、営農者の経営支援が確実に行われたことで安定した事業継続が図られた。	農林課
14	防犯灯維持費交付金(上乗せ)	コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面し、電気料金高騰による影響を受ける区の負担を軽減するため従来の防犯灯維持費交付金を上乗せして支給した。	2,642,206	748,000	1,894,206	R4.4.1	R4.11.30	町内40区に対して上乗せして支給を行った。 交付事業費全体:2,642,206円	区の負担によって町内各所に防犯灯を設置しており、町の上乗せ助成により区の負担が軽減され、防犯灯の維持が図られたことにより地域住民の安全・安心が高まった。	くらし環境課
15	観光施設電子決済導入事業	町内観光施設(温泉施設)において既存の券売機に電子決済対応システムを導入することにより、新型コロナウイルス感染症予防のための環境整備を行った。	739,590	739,000	590	R4.9.22	R5.3.31	町民いこいの家あしがら温泉へのシステム導入を行った。 電子決済対応システム導入 740,190円×1式	電子決済システムの導入により非接触による利用が可能となり、町内外からの利用者のみならず施設従事者の感染症予防が図られたことで安定した運営が可能となった。	商工振興課
16	小中学校児童生徒用タブレット端末フィルタリング設定・更新事業	小中学校での新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴うリモート授業や家庭での学習に備え、タブレット端末にフィルタリングの設定及び更新を行い家庭での健全な教育環境を整備した。	1,772,320	1,772,000	320	R4.9.22	R4.10.31	町内小中学校8校に対してフィルタリングの設定及び更新を実施 フィルタリングの設定及び更新料 1,772,320円	タブレットのフィルタリング機能の充実により、自宅学習等の機会での安全な利用が可能となり、児童・生徒のみならず保護者・教職員においても健全な教育環境の提供が可能となった。	学校教育課
17	足柄地区コミュニティ供用施設WEB会議環境整備事業	足柄地区コミュニティセンターにWi-Fi環境及びWEB会議に必要な機器等を整備し、リモート会議等による3密防止を通じた感染予防対策と併せてICTを活用したコミュニティ活動を促進した。	1,701,000	1,701,000	0	R4.10.1	R5.3.31	小山町立足柄地区コミュニティセンターへの公衆無線LAN構築等 公衆無線LAN構築及び機器導入 1,701,000円	改修に併せて足柄地区コミュニティセンターに公衆無線LANを敷設したことで、リモート会議の実施が可能となり感染対策の促進とともに、コミュニティ活動の継続が可能となった。	足柄支所
18	運送事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症の長期化や原油価格の高騰により影響を受けている運送業者等へ支援した。	4,150,000	4,150,000	0	R4.12.14	R5.3.31	町内に事業所を有する運送事業者へ支援を行った。 支援金 4,150,000円	運送事業者への支援により、事業者の安定した経営継続が可能となり、町内における運送事業の安定運営が図られた。	商工振興課
19	デマンドバス予約アプリ改修事業	コロナ収束後の地域経済の活性化を目的に予約状況の表示を行い、小山町デマンドバス予約システムのマップ上に公共施設、商業施設等のマッピングを行った。	1,650,000	1,650,000	0	R5.1.23	R5.3.17	小山町デマンドバス予約システムのマップ上に公共施設、商業施設等のマッピングを行う改修を行った。 アプリバージョンアップ費 1,650,000円	小山町デマンドバス予約システムの改修により、地域内の公共交通全体に波及する将来的運用の利便性が向上し、コロナ収束に向けた利用環境の促進が図られた。	企画政策課
20	デジタル定期券回数券導入補助事業費補助金	コロナ感染防止対策として、販売所への訪問や運転士との接触、乗降をスムーズに行うため、定期券及び回数券をデジタル化し、自宅で購入できる仕組みを構築する事業者へ支援を行った。	577,000	577,000	0	R5.2.7	R5.3.30	町内路線バス、及びデマンドバスを運行する事業者事業者へ支援としてシステム導入費 1,155,000円の内1/2を補助 補助費 577,000円	システム導入により販売所への来訪なしに小山町デマンドバス等の利用が可能となり、感染予防の促進とともに利便性の向上が図られた。	企画政策課
21	介護サービス事業者等事業継続支援事業	コロナ禍における物価高騰等の中においても、引き続き地域の介護サービス等の提供体制が確保されることを目的とし、支援金を交付する。	13,289,000	13,289,000	0	R5.2.1	R5.2.24	町内介護サービス事業者等に対し支援金を交付した。 【介護区分】24事業所:9,175,000円 【障害福祉区分】12事業所:3,740,000円 【児童福祉区分】4事業所:1,400,000円	介護サービス事業者等への支援を行うことで、事業者の安定したサービス提供の継続性が担保され、安全で安心なサービスの維持が図られた。	介護長寿課
22	小山町合同就職フェア	新型コロナウイルス感染症の影響による離職者、未就業の新卒学生等の早期就業を支援するための合同就職フェアを開催した。	1,161,820	1,161,000	820	R4.7.1	R5.1.31	合同就職フェアを開催した。 広告料99,000円 委託料(会場設営、運営費)1,062,820円	合同就職フェアの開催による就職・雇用機会の創出が図られた。	フロンティア推進課
23	私立こども園への給食費補助	コロナ禍における物価高騰に対する私立こども園への給食費補助を行い、園児への安定した給食の提供を行った。	202,000	202,000	0	R4.4.1	R5.3.24	私立こども園 2園への給食補助金上乗せ補助。 補助額 202,000円	私立こども園に対する補助を行うことで、児童への安定した給食の提供が行われ、事業者の安定した運営に寄与した。	こども未来課

事業No.	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付対象経費(円)	その他(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施内容	成果及び評価	担当部署
24	商店街街路灯LED化整備事業	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、エネルギーコストの上昇により商店街街路灯の維持管理費に大きく影響を受けている町内の商店会に対し、商店街街路灯をLEDランプに仕様変更し、維持管理の負担減と環境負荷低減の取組を支援する。	3,445,200	3,445,000	200	R4.12.14	R5.3.31	町内商店会に対し、商店街街路灯をLEDランプに仕様変更し、維持管理の負担減と環境負荷低減の取組を支援した。 改修工事、ランプ交換に係る費用 27基 3,445,200円	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、エネルギーコストの上昇により商店街街路灯の維持管理費に大きく影響していたが、支援によりLED化したことで維持費の低減が図られた。	商工振興課
25	指定管理者における電気料金高騰対策支援事業	コロナ禍において、特に電気料金の急激な高騰により大きな影響を受けている指定管理者に対し支援金を支給することで、継続的に円滑なる施設管理を実現し、利用者が快適に利用が出来る環境を整えた。	8,598,000	8,598,000	0	R4.12.14	R5.3.20	町が協定を締結している指定管理者に対し、光熱水費の内「電気料金」のうち令和4年度の電気料金(実績)から、令和3年度の電気料金(実績)を差引き、その差額分を支援金として支給。 小山町健康福祉会館、小山町総合文化会館、小山町フィルムコミッション	指定管理者への支援を行ったことで、事業者の安定した事業継続が可能となり、利用者等へのサービス維持が図られた。	総務課
26	水道事業物価高騰対策支援事業	原油価格・物価高騰の影響を受ける水道施設の動力費上昇分の運営支援による水道水の安定供給を図った。	8,484,894	8,484,000	894	R4.12.14	R5.3.31	町内配水場施設等にかかる動力費上層分に対する支援 支援金 8,484,894円	支援による事業の安定化が図られ、事業者の安定した事業継続が可能となり、町民への水道水の安定供給が可能となった。	上下水道課
27	下水道事業物価高騰対策支援事業	原油価格・物価高騰の影響を受ける下水道施設の動力費上昇分の運営支援による下水の安定処理を図った。	3,413,407	3,413,000	407	R4.12.14	R5.3.31	町内浄化センターにかかる動力費上層分に対する支援 支援金 3,413,407円	支援による事業の安定化が図られ、事業者の安定した事業継続が可能となり、町民への下水道の安定供給が可能となった。	上下水道課
28	医療関係事業所事業継続支援事業	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰の影響を受けている町内医療施設等に対し、物価高騰に関する補助支援を行った。	4,600,000	4,600,000	0	R5.2.1	R5.3.15	町内の病院2施設、診療所10施設、薬局4施設へ補助を実施。 病院500千円×2施設=1,000千円 診療所300千円×10施設=3,000千円 薬局150千円×4施設=600千円 合計 4,600千円	町内医療施設等への支援を行うことで、事業者の安定したサービス提供の継続性が担保され、安全で安心なサービスの維持が図られた。	健康増進課
29	公共施設予約システム構築事業	体育施設等の鍵を電子化し、利用者が鍵を借用するための接触機会をなくすことで、新型コロナウイルス感染防止を図った。	3,300,000	3,300,000	0	R5.2.1	R5.3.31	小山町内の公共施設で利用できる電子鍵システムの構築を実施。 システム構築費 3,300,000円	予約システムの導入により、予約申し込み及び鍵借用の接触機会の低減とともに、施設利用の利便性が向上し、町民の利用促進が図られた。	企画政策課
30	プレミアム商品券発行事業(R5繰越事業)	コロナ禍において、原油価格・物価高騰に直面する生活者や町内事業者を支援するため、町内事業者(宿泊・飲食・小売)に消費先を限定したプレミアム付商品券を発行することにより、生活者を支援するとともに、町内での消費機会の創出及び町内事業者の経済活性化を図った。	56,265,500	17,459,000	38,806,500	R5.3.16	R6.2.29	町内のみで使用できる商品券の印刷、換金業務 1冊額面1.5万円分(内プレミアム分5千円)×10,000部 =50,000千円 商工会への事務委託料等7,000千円	前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費を回復させるため、プレミアム率を高くした商品券を発行した。券種を分け、幅広い事業所で利用され、町内での地域経済が活性化された。	商工振興課